

患者の皆様へ

医学の知識と高度看護実践能力を備えた「診療看護師（JNP）」の育成をしています。

国立病院機構は、医学の知識と高度な看護実践能力を持つ診療看護師（JNP）の育成に取り組んでいます。金沢医療センターは、「診療看護師研修病院」に指定されており、4月から1名の診療看護師（JNP）を医療チームの一員に迎えました。

診療看護師（JNP）は、東京保健医療大学大学院の高度看護実践コースで2年間の特別な教育を受け、医師の包括的な指示の下、医療処置を行う事が認められた看護師です。

「診療看護師（JNP）」の存在は、チーム医療を推進し医療の質の向上をはかることにつながります。入院中の皆様や、外来を受診される皆様、地域の皆様には健康回復と健康増進にお手伝いをさせていただき診療看護師（JNP）の活動に、ご支援とご理解を賜りますようお願いいたします。

### クリティカル領域の「診療看護師（JNP）」が実施している医療処置



#### 1. 救急患者のトリアージに必要な検査の施行

（心電図、エコー、胸部・腹部X-P、血液検査、生化学検査など）

#### 2. 救急患者及び術前、術後患者等に対する創傷関係の医療処置

- \* 直視できる皮膚に対する皮膚表層への処置に限定した切開・排膿
- \* 直視できる皮膚に対する皮膚表層への処置に限定した皮膚縫合法
- \* 外傷や術後の創傷処理
- \* 縫合状態が良好な単純創に限定した抜糸
- \* ドレイン抜管時期の判断と抜管
- \* 褥瘡の壊死組織の判断とデブリードマン

#### 3. 救急患者のショックの判断と初期治療

- \* ショックの原因と判断、状況に応じた薬剤の選択
- \* 出血性ショックに対する圧迫止血

#### 4. 一般病棟での患者の急変時、またはハイリスク状況における医療処置

- \* 動脈血ガス分析の採血と結果解釈による酸素投与量の決定
- \* 気管挿管の必要性の判断と気管チューブの選択および挿管
- \* 人工呼吸器装着中のウイニングと抜管

#### 5. 高度な検査・処置が必要な患者に対する医療処置

- \* 血管内治療時の造影剤の投与
- \* カテーテル挿入時の介助
- \* 検査中・検査後の患者の状態アセスメントと応急処置
- \* 超音波ガイド下の穿刺に限定した中心静脈ラインの確保
- \* 胸腔・腹腔穿刺における穿刺針の抜去

ご質問は患者相談窓口までお願いします。

病院長